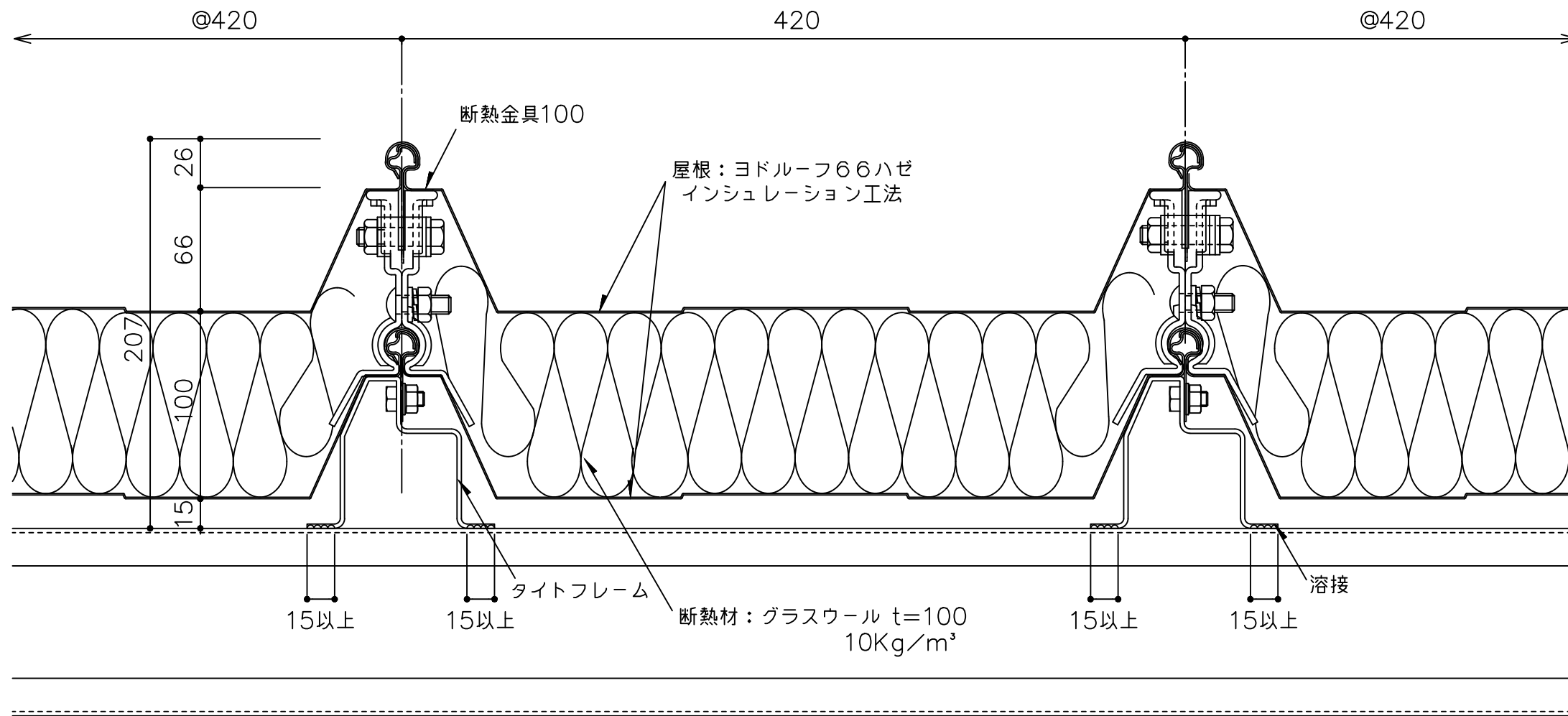
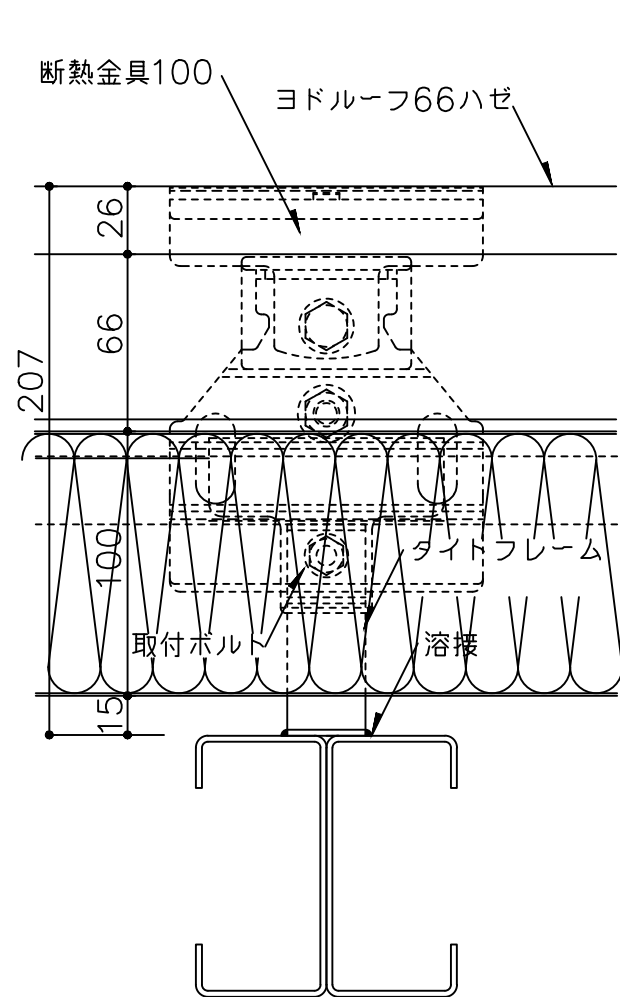
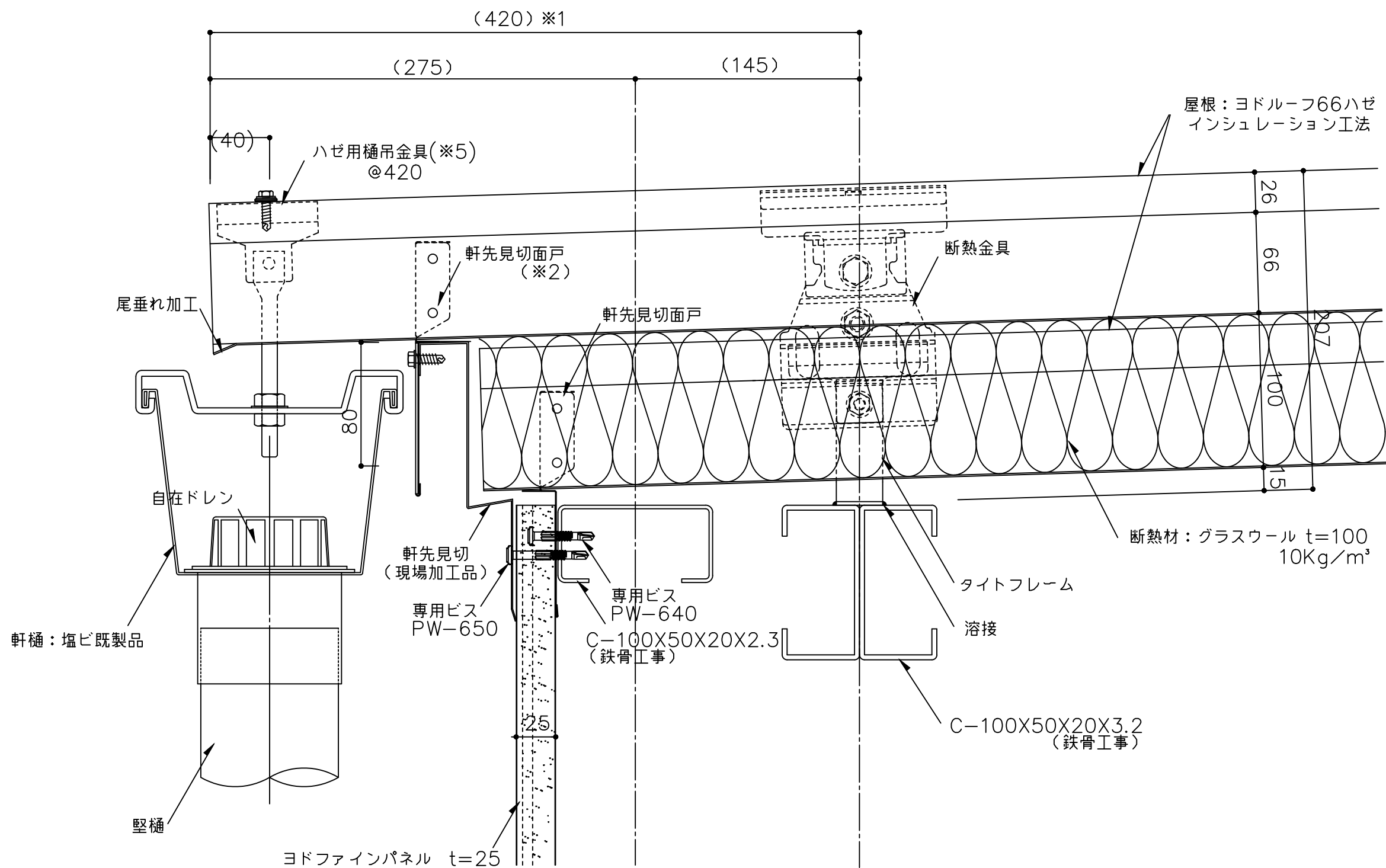


【 66ハゼ 標準図面リスト(IS工法) 】

	図面名	図面番号	最終日付	備考
1	一般部	066i0001	2025.10.1	
2	軒先部-塩ビ軒樋-	066i0101	2025.10.1	
3	軒先部-加工樋-	066i0102	2025.10.1	
4	軒先部-塩ビ軒樋前高-	066i0103	2025.10.1	
5	棟部	066i0201	2025.10.1	
6	ケラバ部-ケラバ包み-	066i0301	2025.10.1	
7	ケラバ部-パラペット-	066i0302	2025.10.1	
8	水上部-水上包み-	066i0401	2025.10.1	
9	水上部-水上包みパラペット-	066i0402	2025.10.1	
10	壁取合-水上-	066i0501	2025.10.1	
11	壁取合-ケラバ-	066i0502	2025.10.1	
12	明り採り-ヨドスカイライト(1)-	066i0601	2025.10.1	
13	明り採り-ヨドスカイライト(2)-	066i0602	2025.10.1	

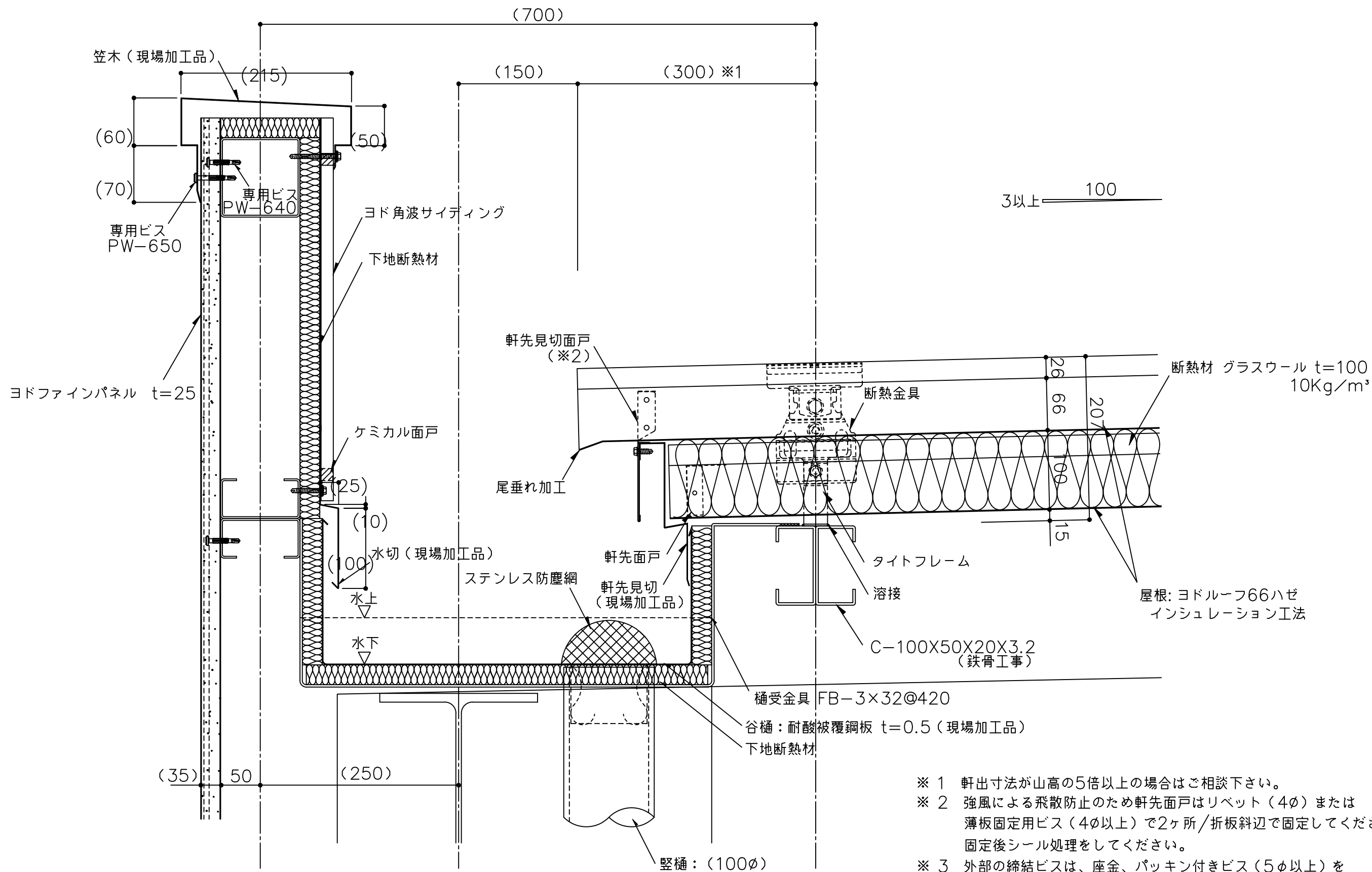


備考	名称	ヨドルーフ66ハゼ インシュレーション工法	日付	2025.10.1	図面 No.	066i0001	
	図面名	一般部詳細図	縮尺	1/3			



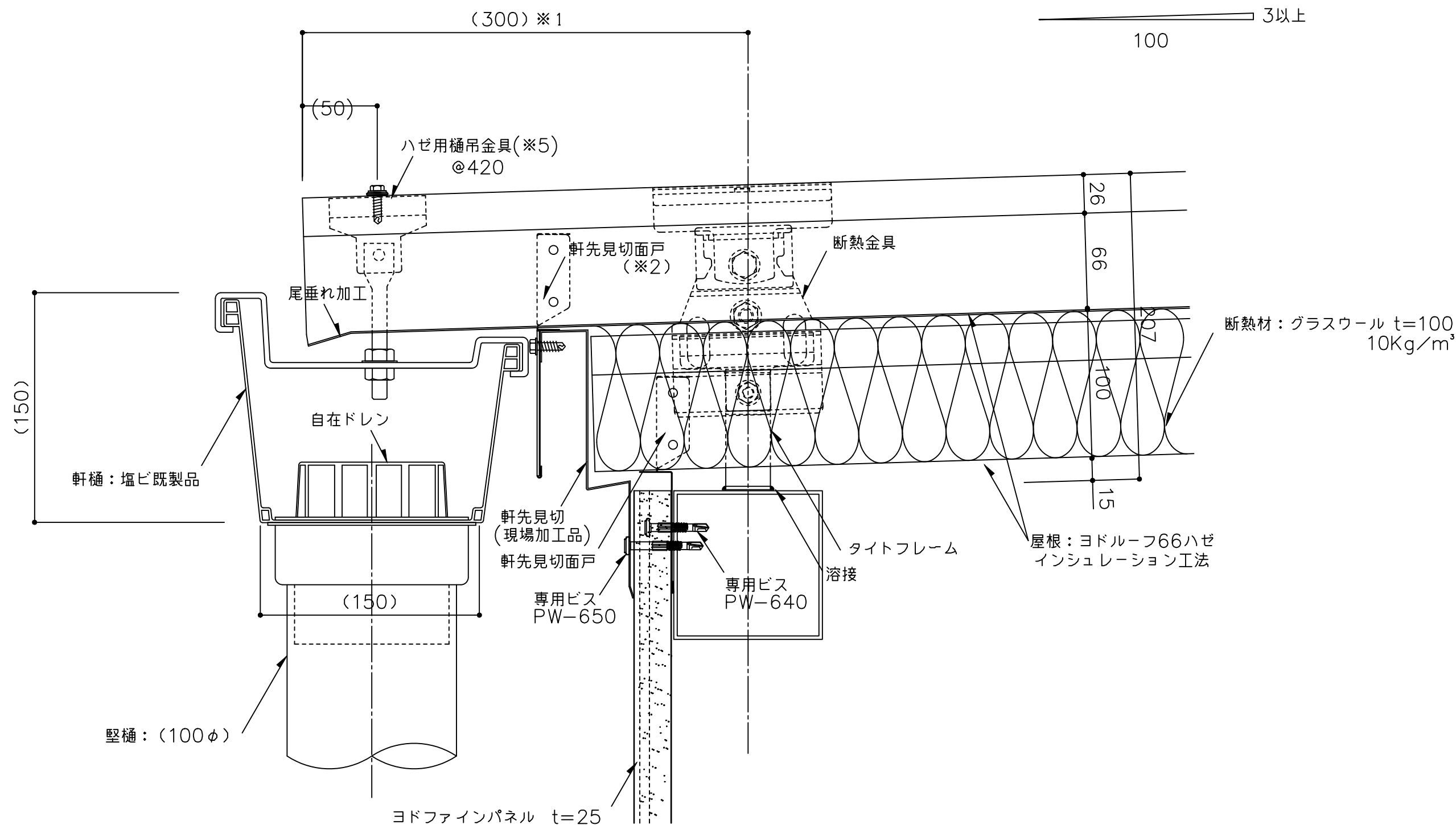
- ※1 軒出寸法が山高の5倍以上の場合は御相談下さい。
- ※2 強風による飛散防止のため軒先の面戸はリベット(4φ)または薄板固定用ビス(4φ以上)で2ヶ所/折板斜辺で固定してください。固定後シール処理をしてください。
- ※3 外部の締結ビスは、座金、パッキン付きビス(5φ以上)をご使用下さい。
- ※4 外部の金物は溶融亜鉛めっき品を使用してください。
- ※5 落下防止のため、首下またはハゼ頭に固定すること。
() 寸法は、設計による。

備考	名称	ヨドルーフ66ハゼ インシュレーション工法	日付	2025.10.1	図面 No.	066i0101	
	図面名	軒先部詳細図ー塩ビ軒樋ー	縮尺	1/3			



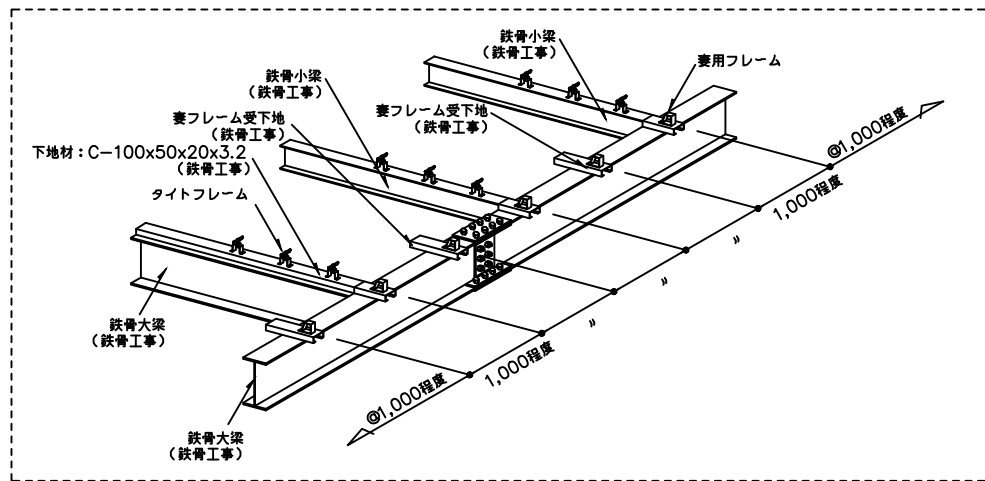
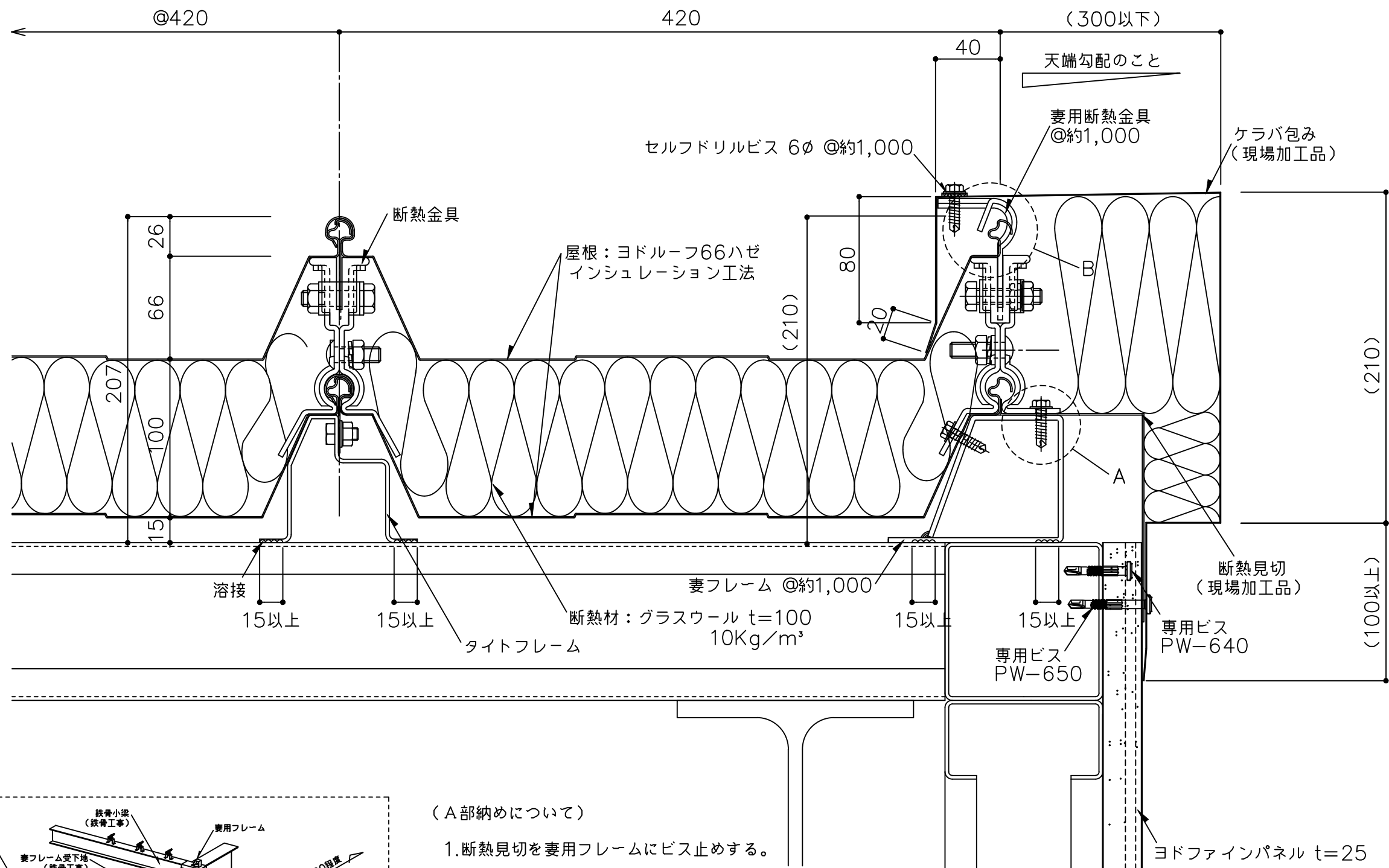
- ※ 1 軒出寸法が山高の5倍以上の場合はご相談下さい。
- ※ 2 強風による飛散防止のため軒先面戸はリベット（4φ）または薄板固定用ビス（4φ以上）で2ヶ所/折板斜辺で固定してください。固定後シール処理をしてください。
- ※ 3 外部の締結ビスは、座金、パッキン付きビス（5φ以上）をご使用下さい。
- ※ 4 外部の金物は溶融亜鉛めっき品を使用してください。
- （ ）寸法は、設計による。

備 考	名 称	ヨドルーフ66ハゼ インシュレーション工法	日付	2025.10.1	図面 No. 066i0102	
	図面名	軒先部詳細図ー加工樋ー	縮 尺	1/5		



- ※1 軒出寸法が山高の5倍以上の場合は御相談下さい。
- ※2 強風による飛散防止のため軒先の面戸はリベット(4φ)または薄板固定用ビス(4φ以上)で2ヶ所/折板斜辺で固定してください。固定後シール処理をしてください。
- ※3 外部の締結ビスは、座金、パッキン付きビス(5φ以上)をご使用下さい。
- ※4 外部の金物は溶融亜鉛めっき品を使用してください。
- ※5 落下防止のため、首下またはハゼ頭に固定すること。
() 寸法は、設計による。

備考	名称	ヨドルーフ66ハゼ インシュレーション工法	日付	2025.10.1	図面 No. 066i0103	
	図面名	軒先部詳細図ー塩ビ軒樋 前高ー	縮尺	1/3		



(A部納めについて)

- 1.断熱見切を妻用フレームにビス止めする。
- 2.折板をかぶせる。
- 3.妻用断熱金具を妻用フレームにビス(6φ) 2本/ヶで固定する。

(B部納めについて)

- 1.妻用断熱金具の爪部をハンマー等で、ハゼ部がしっかり止まるまで曲げて下さい。

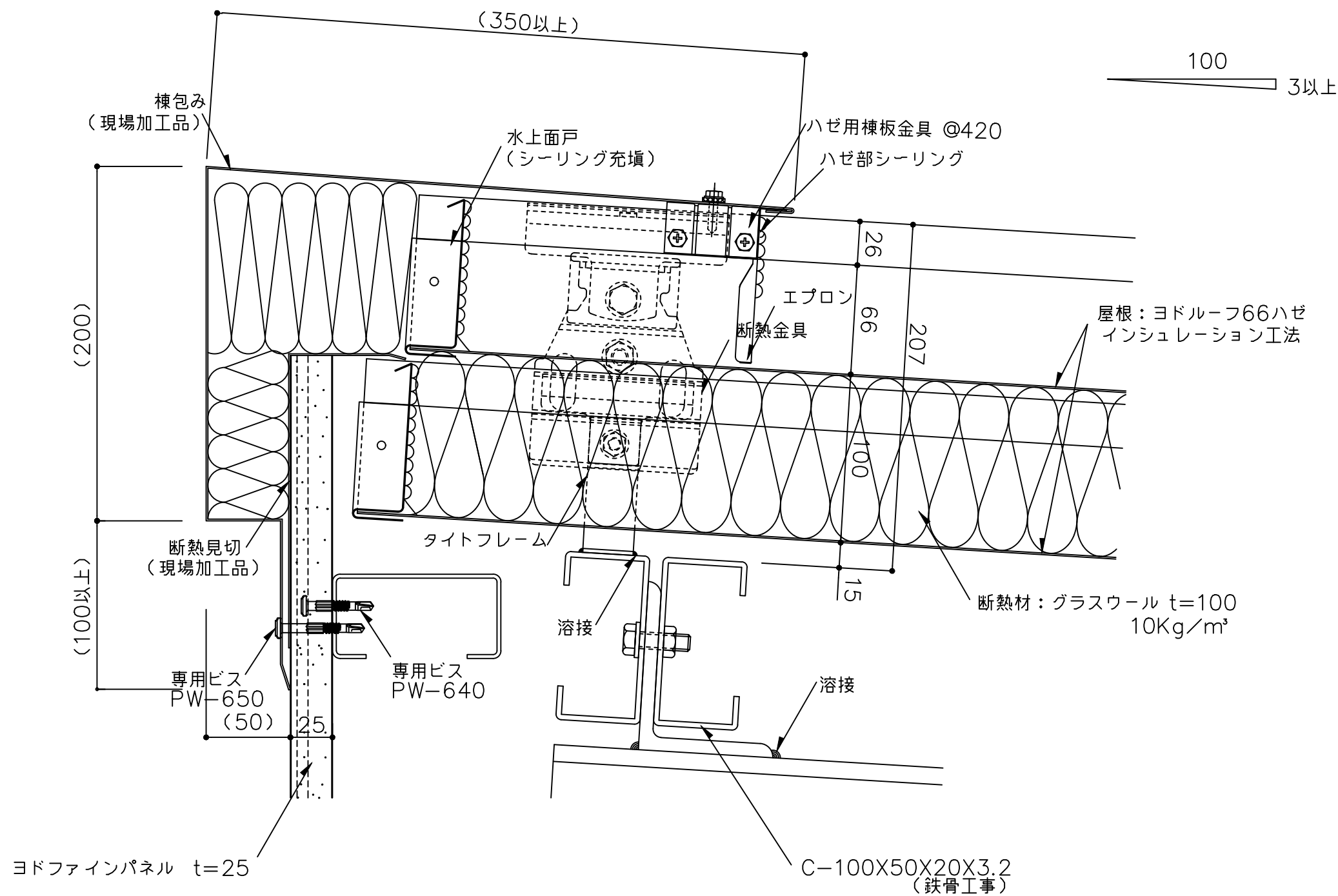
※ケラバ端部には妻用断熱金具100(66ハゼ用)を御使用ください。

※ 1 外部の締結ビスは、座金、パッキン付きビス(5φ以上)をご使用下さい。

※ 2 外部の金物は溶融亜鉛めっき品を使用してください。

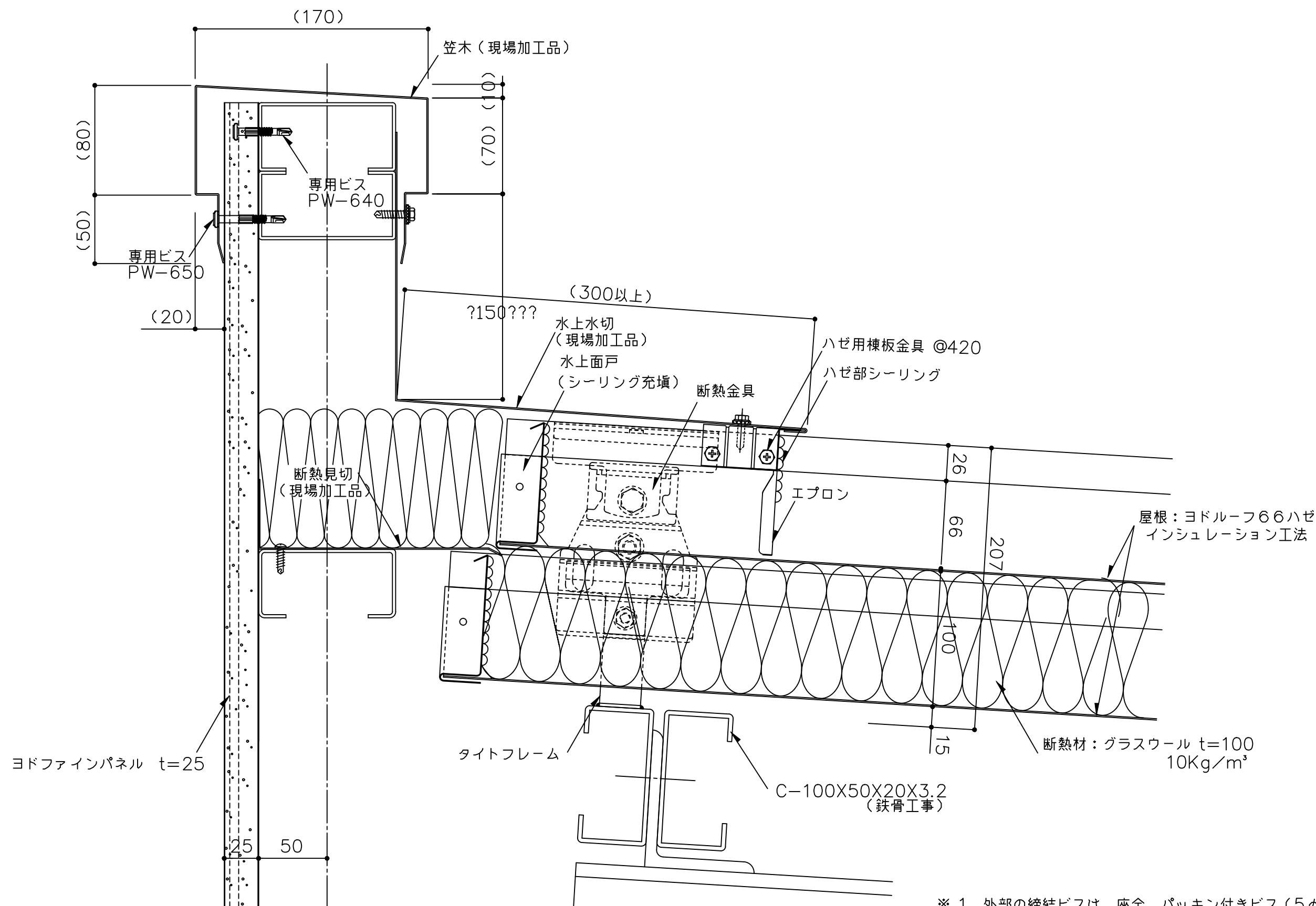
() 寸法は、設計による。

備考	名称	ヨドルーフ66ハゼ インシュレーション工法	日付	2025.10.1	図面 No. 066i0301	
	図面名	ケラバ部詳細図ーケラバ包みー	縮尺	1/3		



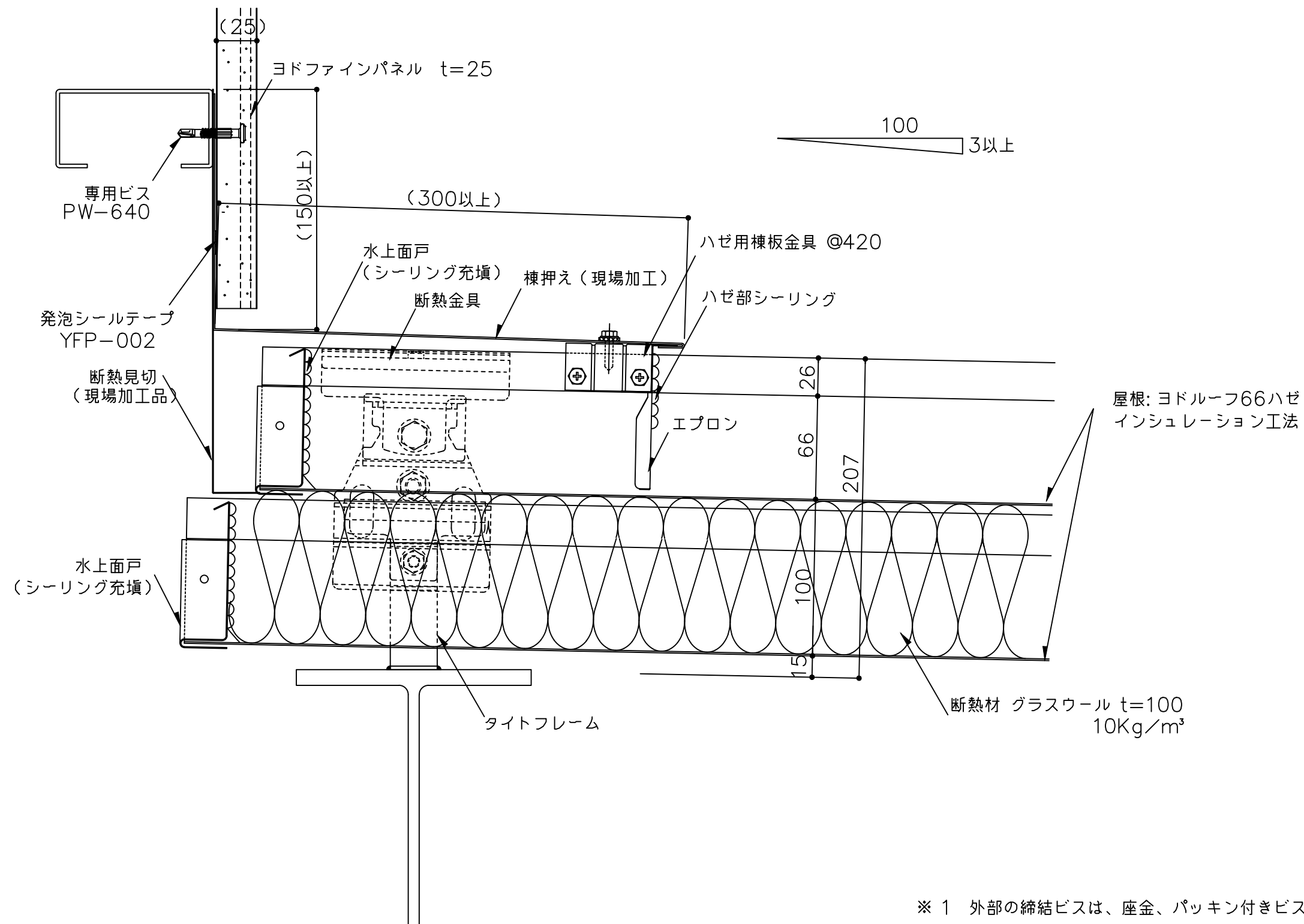
- ※ 1 外部の締結ビスは、座金、パッキン付きビス（5φ以上）をご使用下さい。
- ※ 2 外部の金物は溶融亜鉛めっき品を使用してください。
- （ ）寸法は、設計による。

備考	名称	ヨドルーフ66ハゼ インシュレーション工法	日付	2025.10.1	図面 No.	066i0401	
	図面名	水上部詳細図ー水上包みー	縮尺	1/3			



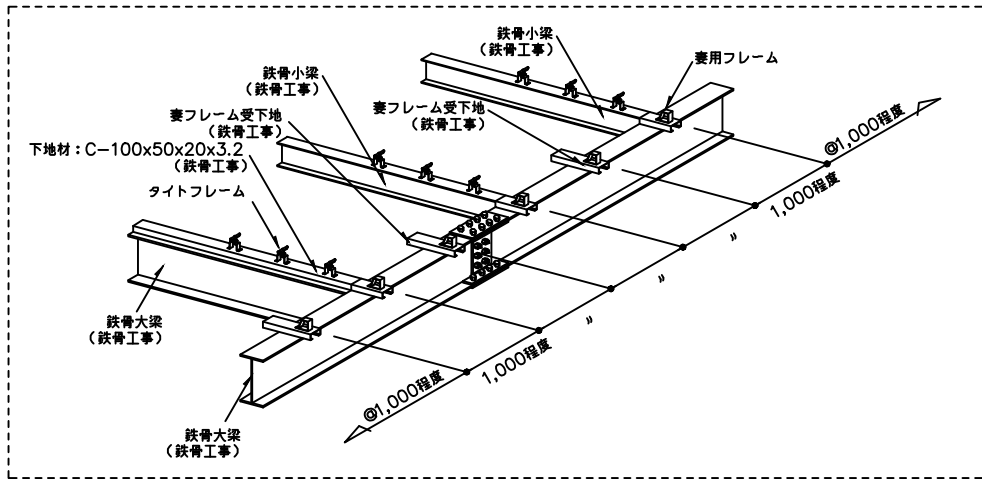
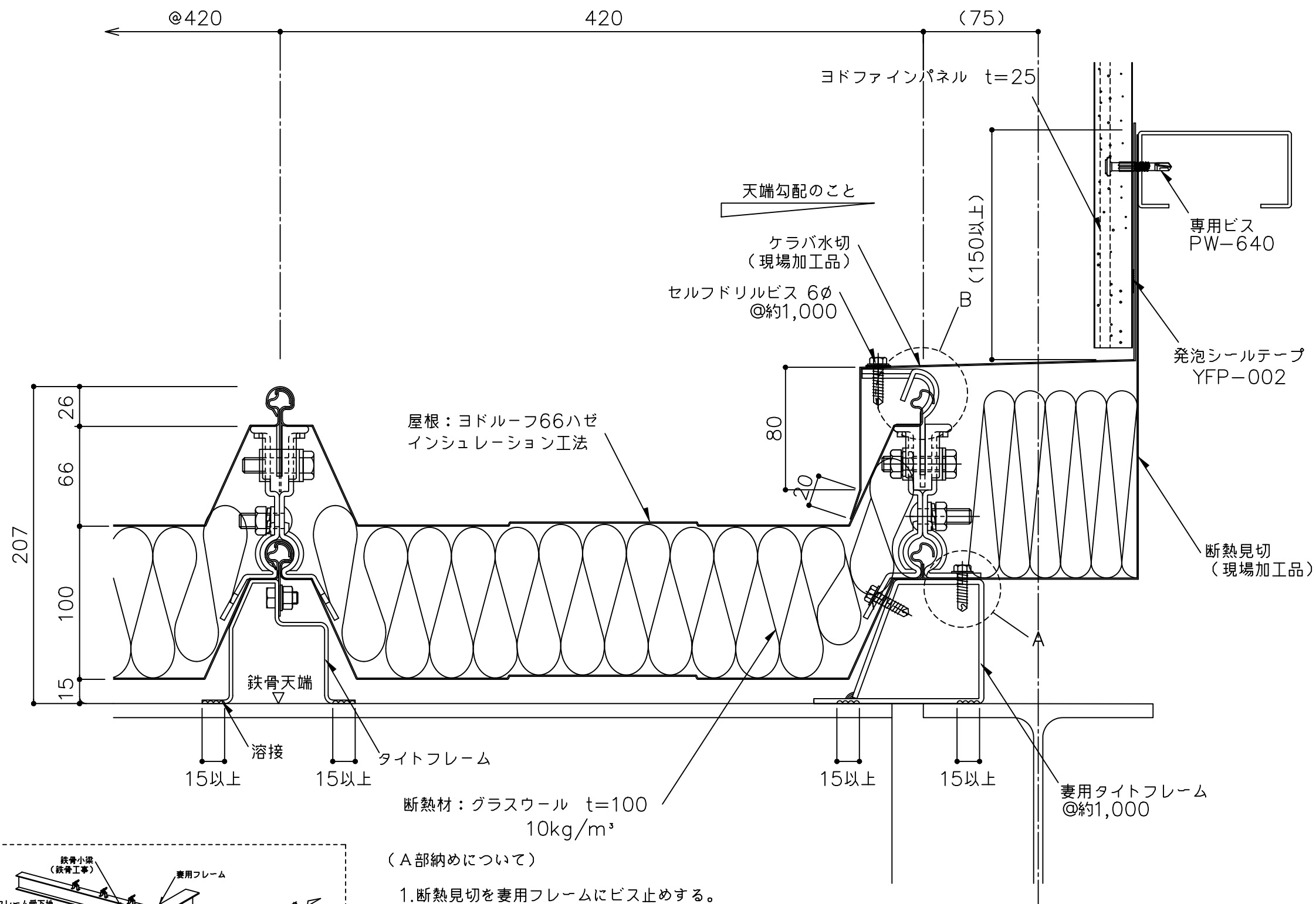
- ※ 1 外部の締結ビスは、座金、パッキン付きビス（5φ以上）をご使用下さい。
- ※ 2 外部の金物は溶融亜鉛めっき品を使用してください。
- （ ）寸法は、設計による。

備考	名称	ヨドルーフ66ハゼ インシュレーション工法		日付	2025.10.1	図面 No.	066i0402	
	図面名	水上部詳細図ーパラペッター		縮尺	1/3			



- ※ 1 外部の締結ビスは、座金、パッキン付きビス（5φ以上）をご使用下さい。
- ※ 2 外部の金物は溶融亜鉛めっき品を使用してください。
- （ ）寸法は、設計による。

備考	名称	ヨドルーフ66ハゼ インシュレーション工法	日付	2025.10.1	図面 No.	066i0501	
	図面名	壁取合詳細図ー水上ー	縮尺	1/3			



(A部納めについて)

- 1.断熱見切を妻用フレームにビス止めする。
- 2.折板をかぶせる。
- 3.妻用断熱金具を妻用フレームにビス(6φ) 2本/ヶで固定する。

(B部納めについて)

- 1.妻用断熱金具の爪部をハンマー等で、ハゼ部がしっかり止まるまで曲げて下さい。

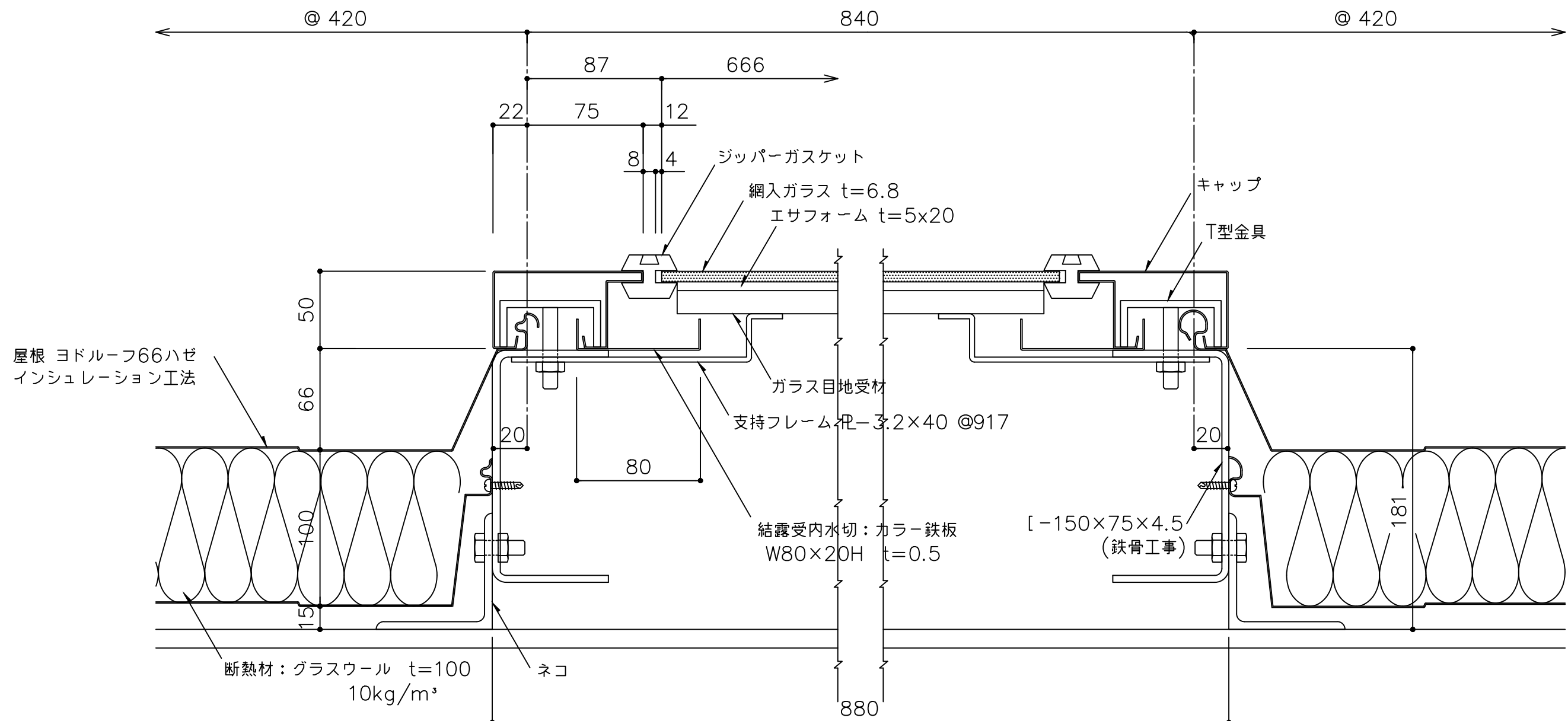
※ケラバ端部には妻用断熱金具100(66ハゼ用)を御使用ください。

※ 1 外部の締結ビスは、座金、パッキン付きビス(5φ以上)をご使用下さい。

※ 2 外部の金物は溶融亜鉛めっき品を使用してください。

() 寸法は、設計による。

備 考	名 称	ヨドルーフ66ハゼ インシュレーション工法	日付	2025.10.1	図面 No. 066i0502	
	図面名	壁取合詳細図ーケラバー	縮 尺	1/3		



- ※ 1 外部の締結ビスは、座金、パッキン付きビス（5φ以上）をご使用下さい。
- ※ 2 外部の金物は溶融亜鉛めっき品を使用してください。

備考	名称	ヨドルーフ66ハゼ インシュレーション工法	日付	2025.10.1	図面 No.	066i0601	
	図面名	明り採り詳細図ーヨドスカイライト(1)ー	縮尺	1/3			

